

FARROW & BALL®

HANDCRAFTED PAINT AND WALLPAPER

製品アドバイスシート

Full Gloss

Farrow &

Ballの塗料はすべて水性であるため、低臭、低VOC（揮発性有機化合物）、速乾性に優れています。また、独自に実施したフランスの室内空気環境法令 No. 2011-321 - Arrêté April 2011に基づいて、室内空気環境の最高ランクであるA+を獲得しています。

製品のサイズ: 750 ml, 2.5 L,

入手可能なカラーにつきましては、farrow-ball.com をご覧ください。ご注文は、farrow-ball.com から直接していただくか、カスタマーサービスチーム (sales@farrow-ball.com) またはお電話 (+44 (0) 1202 876141)、さらには世界中のショールームや厳選された小売店でも承っています。

製品情報:

高光沢で耐久性のある仕上がりです。

室内ならびに屋外の木造部、金属部用。耐水性があり、剥がれが発生しにくい性質です。プラスチックの塗装に適しません。(日本ではお取り寄せとなります)。屋外デッキまたは他の加圧処理木材の塗装に適しません。水拭き可能。

色の正確性:

使用前によく色を確認してください。間違った色を使用された場合、Farrow & Ball は塗装費用に対し責任を負いかねますのでご了承ください。

同じ色が一缶以上必要な場合はバッチ番号が同じであることを確認してください。

バッチ番号が異なる場合は作業開始前に塗料を混ぜてください。

使用前によく掻き混ぜてください。塗布ツール(ブラシ、ローラー、スプレーなど)

が異なると、最終的な色にわずかな違いが生じる場合があることに注意してください。色及び艶の確認のためフタは開封されています。

塗装前の表面のクリーニング:

塗装する前に、すべての表面を完全に洗浄し、完全に乾燥させる必要があります。ほとんどの表面には、メーカーの指示に従い、薄めた中性洗剤の使用をお勧めします。高アルカリや酸性の強い洗浄剤、または溶剤ベースの洗浄剤は、残留物を広範囲に分散させ水性製品の塗布を困難にする可能性があるため、お勧めしていません。

MASTERIR6

室内の木造部用 : =B59

屋外の木造部用 : =B61

金属部用 : Farrow & Ball Metal Primer & Undercoat

室内の壁、天井用 : Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat

プライミングおよびアンダーコーティングのアドバイス:

プライマー&アンダーコートをお使いいただくと、塗装面を密着させることができます。トップコートの塗布前にプライマー&アンダーコートをしつかりと塗っていただくと、Farrow &

Ballの仕上材が完全に密着して均一に吸収され、滑らかな仕上がりになり、豊かな色の深みが出ます。

節のある木造部や樹脂性の木造部の下準備:

余分な樹脂を削り取った後、塗料用シンナーあるいはメチルアルコールできれいに拭き取ります。十分に乾燥させてから次の作業に進んでください。

新しい室内の木造部あるいは未塗装の室内の木造部(床以外)の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

適切なフィラーを使用して割れ目や穴、すき間を埋めてください。塗料の密着性を高めるため、塗装面に軽くやすりをかけてください。

上記のような結着性または樹脂性の領域を準備し、Farrow & Ball Wood Knot & Resin Blocking

Primerでプライムプライムをパッチします。ご使用になるトップコートに合った色調の Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を水で希釈して(希釈率20%)一層塗った後、最低

4時間の塗り重ね時間を取り一層(無希釈)塗ります。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

古い塗膜のある室内の木材(床以外)の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

剥がれや気泡が見られる古い塗装層を取り除いてください。もろくなった塗装層の上に塗ると剥げ落ちや剥がれが発生することがあります。

古い塗膜は縁を研磨して厚さを次第に薄くし(フェザーエッジング)、平滑な塗装面を準備します。適切なフィラーを使用して割れ目、穴、すき間を埋めてください。

粘着性を高めるため、塗装層に軽くやすりをかけてください。Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を使用して節の多い樹脂性の箇所を補修し下準備してください。

トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を一層塗ってください。(最低4時間の塗り重ね時間をとってください)

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

無垢の屋外木材部表面の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

水性の屋外木造部用フィラーを使用して割れ目や穴

、すき間を処理します。塗料の粘着性を高めるため、塗装面に軽くやすりをかけます。

木材腐朽菌が発生しやすい場所では、下塗りの前に屋外木造部用の防腐剤で表面を処理します。

Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat

を使用して節の多い樹脂性の箇所を補修し下準備します。トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat

を希釈(水分20%)し一層塗った後、未希釈で一層塗ります。層と層の間は最低4時間の乾燥時間をとります。

Farrow & Ball のトップコートを二層塗ります。その際十分な乾燥時間をとります。注意:

塗装表面の割れ目や穴

、すき間を繰り返して補修する必要がある場合は、塗装表面が寿命に近づいてきていることが考えられ、より徹底的なメンテナンスが必要となります。そのような場合は、張り替えあるいは打ち替えを検討されると良いでしょう。

屋外木造部表面の再塗装のための下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。

剥がれや気泡が見られる古い塗装層を取り除いてください。もろくなった塗装層の上に塗ると剥げ落ちや剥がれが発生することがあります。

古い塗装層の端をぼかすようにしてブレンドさせ、表面を滑らかにします。水性の屋外木造部用フィラーを使用して割れ目、穴、すき間を処理します。

塗料の粘着性を高めるため、塗装面に軽くやすりをかけてください。木材腐朽菌が発生しやすい場所では、下塗りの前に屋外木材用の防腐剤で表面を処理してください。

Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を使用して節の多い樹脂性の箇所を補修し下準備してください。

トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat

を一層塗り、最低4時間乾燥させてください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

注意：塗装表面の割れ目、穴

、すき間を繰り返して補修する必要がある場合、塗装表面が寿命に近づいてきていることが考えられ、より徹底的なメンテナンスが必要となります。

そのような場合は、張り替えあるいは打ち替えを検討されると良いでしょう。

内部の木製フィラーの上に塗装：

フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、Farrow & Ball Wood Knot & Resin

Blocking Primerを試します。トップコートに合った色調の Farrow & Ball Wood Primer &

Undercoat を1層塗ります。最低4時間の塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball

のトップコートを二層塗ってください。

外の木製フィラーの上に絵を描く：

フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、Farrow & Ball Wood Knot & Resin

Blocking Primerを試します。トップコートに合った色調の Farrow & Ball Exterior Wood Primer & Undercoat &

Undercoat を1層塗ります。最低4時間の塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball

のトップコートを二層塗ってください。

パテの上から塗装：

新しいまたは既存のグレージングに交換用パテが必要な場合、最良の結果を得るには、使用されている水性塗料およびプライマーとうまく機能するように設計されたアクリルベースのグレージングパテを使用します。

無垢の木材は木口を含めはじめに無希釈の Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat

で処理してください。最低4時間乾燥させた後、ウッドパテを塗ります。

グレージングパテメーカーからの製品説明書に従いウッドパテを塗った後、十分に乾燥させてから以下のとおり Farrow & Ball の塗料を塗ってください。：

Exterior Eggshell、Full Gloss - ご使用になるトップコートに合った色調の Farrow & Ball Wood Primer &

Undercoat を一層（無希釈）塗ってください。（最低

4時間の塗り重ね時間をとってください）トップコートを二層塗ります。（最低

4時間の塗り重ね時間をとってください）

ガラスが完全にきれいであることを確認し、密着を得るために最終的なトップコートをガラスに約1mm重ねて塗布します。

室内のMDFの下準備：

できる限り良質のMDFを使用するようにしてください。

MDFの質が高いほど、繊維の膨張が発生しにくくなり、そのため表面にやすりをかける必要がなくなります。

質の低いMDFは強固に結合する繊維が少なく、塗装の際、表面が膨張する場合があります。

繊維が膨張した場合は、塗り重ねる前に表面に軽くやすりをかけると、スムーズな仕上げになります。

MDFの端に軽くやすりをかけると、表面が安定し塗料の吸収性を抑えることができます。ご使用になるトップコートの色調に合った Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat を最低4時間の塗り重ね時間を取り、一層塗ってください。十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

鉄金属の下準備:

金属部の新しい塗装表面ならびに古い塗膜はきれいに洗浄し、油分を除去しておきます。

もろくなった塗装層と錆を取り除き、下地が見えるようにします。

ご使用になるトップコートの色調に合った Farrow & Ball Metal Primer &

Undercoatを二層塗ってください。最低4時間の塗り重ね時間を取り、乾燥させてください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。 鋳鉄:

鋳鉄は錆が発生しないよう、ペイントを塗る前に水性プライマーではなくサビ止めペイントを使用することをお奨めします。

鉄を含まない金属の下準備:

新しい金属表面、または塗装が古くなった金属表面を十分に洗浄し、油分を除去します。

Primer & Undercoatの粘着性を高めるため、もろくなった塗装層に軽くやすりをかけてください。

ご使用になるトップコートの色調に合った Farrow & Ball Metal Primer &

Undercoatを二層塗ってください。最低4時間の塗り重ね時間を取り、乾燥させてください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

亜鉛めっき金属の下準備:

エッチングプライマーを使用して塗装表面をすべて処理してください。塗装を始める前に余分な処理剤を除去してください。

ご使用になるトップコートの色調に合った Farrow & Ball Metal Primer &

Undercoatを二層塗ってください。最低4時間の塗り重ね時間を取り、乾燥させてください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball のトップコートを二層塗ってください。

ラジエーターヒーターの下準備:

この製品は表面温度が60°Cを超えない標準型温水ラジエーターヒーターの塗装に適しています。

使用中の温度がかなり高くなる蒸気式ラジエーターヒーターの塗装にはお薦め致しません。

ラジエーターヒーターのスイッチが消してあり、冷たくなっていることを確認してから塗装を始めます。

ラジエーターヒーターの新しい塗装表面ならびに古い塗膜はきれいに洗浄し、油分を除去しておきます。

もろくなった塗装層と錆を取り除き、下地が見えるようにします。

ご使用になるトップコートの色調に合った Farrow & Ball Metal Primer &

Undercoatを最低4時間の塗り重ね時間を取り、二層塗ってください。

十分な塗り重ね時間を取り、Farrow & Ball

のトップコートを二層塗ってください。 鋳鉄ラジエーターヒーター:

鋳鉄ラジエーターヒーターは錆が発生しないよう、ペイントを塗る前に水性プライマーではなくサビ止めペイントを使用することをお奨めします。

室内レンガの塗装:

Farrow & Ball xxx はフレトンレンガ以外のレンガ造りのインテリアに使用できますが、使用前や使用中にいくつかの注意点があります。コーティングを使用する前にすべての汚れ、カビ、塩やその他の目に見える汚染物質は、硬い毛または合成ブラシ
ーブラシや専用洗剤で取り除き、レンガ造りの壁が完全に乾燥していることをお確かめください。また塗装前にすべてのモルタルが完全に硬化していることもご確認ください。強固なレンガのインテリアや防湿処理されていない壁に塗装をする際には特に注意が必要です。接着性が失われることで、塩が発生することがあります。に対しては、トップコートにあった色調に希釈されたFarrow & Ball Wood Primer & Undercoat を1度塗布し（新たに塗布する前に4時間乾燥させてください）、お好みのトップコートを2度塗布します（繰り返しになりますが、新たに塗布する前に4時間乾燥させてください）。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を、安定したレンガ状の表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。

レンガ造りの外壁への塗装：

Farrow & Ball Full Gloss はフレトンレンガ以外のレンガ造りの外壁に使用できますが、使用前や使用中にいくつかの注意点があります。コーティングを使用する前にすべての汚れ、カビ、塩やその他の目に見える汚染物質は、硬い毛または合成ブラシ
ーブラシや専用洗剤で取り除き、レンガ造りの壁が完全に乾燥していることをお確かめください。また塗装前にすべてのモルタルが完全に硬化していることもご確認ください。強固なレンガのインテリアや防湿処理されていない壁に塗装をする際には特に注意が必要です。接着性が失われることで、塩が発生することがあります。に対しては、トップコートにあった色調に希釈されたFarrow & Ball Wood Primer & Undercoat を1度塗布し（新たに塗布する前に4時間乾燥させてください）、お好みのトップコートを2度塗布します（繰り返しになりますが、新たに塗布する前に4時間乾燥させてください）。Farrow & Ball Masonry & Plaster Stabilising Primer を、安定したレンガ状の表面に対する一般的なプライマーとして使用しないでください。

ワックスがけをした表面やつやのある表面の下準備：

ワックスがけをした表面やつやのある表面に塗装する場合は、やすりをかけて塗膜を取り除いてから作業を始めます。

Farrow & Ball

の塗料と適合性がない場合がありますので、ワックスがけをした表面やつやのある表面の小面積で塗料を試し塗りすることをお勧め致します。

テラコッタの塗装：

Exterior Masonry、Full Gloss、Exterior Eggshell - 直接二層塗ってください。（最低4時間の塗り重ね時間をとってください）

難しい表面（メラミン、PVC、ABS、壁タイル、ラミネートなど）：

メラミン、PVC、ABS、壁タイル、ラミネートなどの塗装が難しい表面は、塗装前に入念に準備する必要があります。コーティングを施す前に、専用クリーナーで脱脂し、軽く研磨して物理的なひっかかりを作り、完全に洗浄しなければならないことがあります。また、Farrow & Ballの仕上材を塗布する前に、メーカーの指示に従って専用接着プライマーを塗布すると、最良の仕上がりになります。

オイリーウッドの下地処理：

オーク、チーク、ローズウッドなど、特定の木材は油分を多く含んでいるため、さらに下地処理が必要です。まず手袋を着用して、メタノール（メチルアルコール）を浸した布で表面をきれいにします。布で表面をこすり、変色しないで落ちるようになるまで続けます。メタノールは危険なので、常に製造元の指示に従ってください。お湯と砂糖石鹼の液剤で表面を拭き、十分に乾かします。Farrow & Ball Wood Primer & Undercoatを使い、塗りつぶされた部分、節のある部分、または樹脂が付着してる部分の下地処理をします。乾燥させた後、原液を全面に1回塗ります。塗り重ねる時の乾燥時間は4時間です。その後、お好きなトップコートを2度塗ります。

ケミカル剥離材：

表面の状態が悪い既存の塗装がある場合や、塗り重ねられた層があり細部が失われている場合は、化学塗料剥離剤で塗装を剥がすのが最善であることがあります。これらの製品は危険ですので、必ず製造元の指示に従い、保護具を着用してください。塗料を除去した後、中和液でケミカル剥離材を中和する必要がある場合があります。この場合も同様に、製造元の指示に従い、きれいな水ですすぎ、pHが8未満になるまで確認します。適切なPrimer &

Undercoat、およびお好きなトップコートを塗布する前に、表面を完全に乾かしてください。

「トリム」を刷毛で塗る:

使用前によくかきまぜてください。「トリム」とは巾木、額長押、腰羽目、ドア、ドア枠、額縁、室内の窓台、窓枠(プラスチック製ではないもの)を指します。

Farrow & Ball

の塗料は水性です。水性塗料は溶剤塗料と異なり塗装時にダレが発生しにくく、厚めに塗ることで最も良い結果が得られます。

良質の先の細いナイロン刷毛 (Farrow & Ball

の塗料用刷毛など)を使用すると最善の結果が得られます。刷毛に塗料をつけ、たっぷり一層目を塗ります。

はじめに垂直方向に刷毛を運んで塗った後、次に水平方向に塗り、塗膜が均一になるまで作業を続けます。最後は刷毛を持つ手の角度を約30度にし、軽く力を入れて単一方向に刷毛を運んで仕上げます。

従来の溶剤系塗料の場合とは異なり、刷毛目が増えますので、刷毛を過度に動かしたり均一な薄い層に整えるようなことはしないでください。

完全に乾燥させてから(最低4時間の乾燥時間)、前と同じ手法で二層目を塗布します。

「トリム」をローラーで塗る:

使用前によくかきまぜてください。「トリム」とは巾木、額長押、腰羽目、ドア、ドア枠、額縁、室内の窓台、窓枠(プラスチック製ではないもの)を指します。

中毛ローラーを使用して塗布すると、スティッピングを最小限に留めた良い仕上がりとなるだけでなく、手早く作業を進めることができます。良質の先の細いナイロン刷毛であるFarrow & Ball

の塗料用刷毛を使用すると最善の結果が得られます。

新しい漆喰面または未塗装の漆喰面の下準備 / 壁 (ドライライン) (モダン建築):

新しい漆喰や塗装前の漆喰は、清潔で乾燥し、かつホコリがない状態で適切に下塗りをする必要があります。はWall & Ceiling Primer &

Undercoatのいずれかを25%に希釈して使用してください。注: 英国規格6150では、新しい漆喰の一般的な乾燥時間は、厚さ5mmごとに7日間を推奨しています。

標準希釈率 (最大):

無垢の漆喰 (ドライスキム)、壁 (ドライライン) = 水 25%加える。無垢の漆喰 (ドライボード) = 水 25%加える。注意: 希釈率は塗装表面の多孔性により異なります。

目立たない箇所を選びいろいろな希釈レベルを試し、もっとも適切な希釈率を判断してください。トップコート (選択された) 25% を水で希釈してミストコートとして塗ってください。

注意: 多孔性の高い漆喰に十分な処理が施されていない場合、トップコートを塗装しにくくなり、ひび割れ、乾燥、光沢に差が出たり色が不均一になる場合があります。

壁を再塗装する前の下準備:

塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。トップコートの色調に合った Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat を最低4時間の塗り重ね時間と取り一層塗ってください。

その後、トップコートを二層塗ると隠ぺい力が高まり、色の深みが最大限に豊かになります。

室内壁のフィラーの塗装:

補修した塗装表面と同じ多孔性と密度のフィラーを使用すると最も良く仕上がります。多孔性や密度が異なるフィラーを使用した場合、色や色調にばらつきが発生し見えることがあります。

フィラーのメーカー発行の使用説明書に従い、十分に乾燥させた後、トップコートに合う適切な色調の Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat を水で希釈して(25%) 塗ります。(最低4時間の塗り重ね時間をとってください)

その後、トップコートを二層塗ると隠ぺい性が高まり、色の深みが最大限に豊かになります。この製品は、高アルカリ/セメントベースのフィラーとは相溶性がない場合があります。可能な限り、代替タイプのフィラーの使用をお勧めします。ただし、代替手段がない場合は、上記の手順に進む前に、フィラーを適切に研磨し、すべてのほこりや汚染物質がないことを確認してください。

室内用コーキング剤の使用:

小さなすき間や割れ目に詰め物をしたり

、密封する際は水性の柔軟性のある塗装可能なコーキング材を使用すると最善の結果が得られます。必要なだけできるだけ少量のコーキング材を出して使います。

少量の方が速く乾燥し、亀裂が発生しにくくなります。

メーカー発行の製品説明書に従い、十分に乾燥させてから(通常2~3時間) Farrow & Ball の塗料を塗ってください。Estate Eggshell、Full Gloss、Dead Flat は直接二層塗ってください。

(最低4時間の塗り重ね時間をとってください) Estate Emulsion、Modern Emulsion -

トップコートの色調に合った Wall & Ceiling Primer & Undercoat

を一層(無希釈)塗り、最低4時間乾燥させてください。

最低4時間の塗り重ね時間を取り、トップコートを二層塗ってください。

ペイント下地用クロス の 塗装:

未塗装のペイント下地用クロスはご使用になるトップコートに合った色調の Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat を水で希釈(最高15%)して一層塗った後、ご使用になるカラーを二層塗ってください。

注意: 希釈率はペーパー表面の多孔性により異なります。

試し塗りをを行い、適切な希釈率を判断してください。プライマーやアンダーコートを塗布しない場合は、代わりにトップコートを水で希釈して(およそ10%)、ミストコートとして塗ってください。

注意: 多孔性のある紙に適切な下準備を施さない場合、塗装がやりにくく、光沢のばらつきや色にむらが出る場合があります。

刷毛の使用:

使用前によくかきまぜてください。塗装表面は損傷箇所を補修し、清浄で乾燥した状態にします。

汚れや油分、その他の汚染物質をすべて取り除きます。もろくなった塗装層の上に塗る場合は、塗料を塗り始める前にもろい部分にやすりをかけると剥げ落ちや剥がれの発生を防ぐことができます。必要に応じ

Farrow & Ball Wall & Ceiling Primer & Undercoat

を使用すると塗料の隠ぺい性が高まり、色の深みが増します。先の細いナイロン刷毛を使用して、塗料を垂直方向に塗った後、水平方向に均一に引き延ばしながら塗ります。刷毛目やパターン(光の加減により見えます)を最小限に抑え目立たないようにするため、仕上げの層は単一方向に刷毛を運びます。

ローラーの使用:

Full

Glossを壁や天井など面積の広い箇所に塗る場合、光沢レベルが低下し塗装表面がザラザラ(粒状)になってそれが目に見えることがありますのでローラーを使用はおすすめしません。

マスキング:

マスキングテープにはさまざまな粘着力レベルがあります。必ず装飾に適した品質のマスキングテープを使用してください。一部のマスキングテープは独自のペイントロック技術を使用しており、優れた結果をもたらします。

吹き付け塗装をする前の準備:

Farrow &

Ballのペイントを所定の表面に吹き付ける場合、表面の下地処理の良し悪しによって、仕上がり結果が変わってくることを忘れてはいけません。ほとんどの表面は、油分を取り除いてきれいにしてから、表面不陸を調整し、サンディングをしたうえで、適切にプライマー処理または下塗りをする必要があります。

また、選択したFarrow &

Ballの仕上げ剤を吹き付ける前に、必要に応じて塗装と塗装の間に仕上げ用のサンドペーパーを使って平らにし、滑らかな平面を作ることもお勧めします。このプロセスを数回繰り返すことで、ご希望の仕上げに適した満足のいく表面を得ることができます。特にFarrow & Ball Full

Glossは、超高光沢の仕上げであるため、低光沢の仕上げでは目立たなかった様々な表面の欠陥をひろいやすいです。

スプレー設定:

警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。

エアレススプレー：410のノズルチップと最低62barの空気注入圧力という一般的なセットアップで、最良の仕上がりが可能です。これらはほとんどのエアレススプレーシステムの一般的な設定値であり、使用するエアレススプレー装置のメーカーやモデルによっては、ノズルチップの空気圧を調整する必要があります。器具の種類により、水で塗料を希釈してください(最高25%)。HVLPスプレー –

器具の種類により、水で塗料を希釈してください。(最高30%) エアコントロールバルブ、流量調節、ファンのサイズ

、スプレーパターンの設定を調整し、厚紙や目立たない箇所を使ってお望みの仕上げとなるまで試し塗りをします。十分な塗り重ね時間を取り、各層を乾燥させながら、数回薄く塗布します。

薄い色の上に暗い色を塗る:

エクステリアの木造部分の色合いを明るいものから暗いものに変えると、表面が太陽から吸収する熱の量が著しく増えます。場合によっては、この追加された熱によって木材の、特に節の部分から樹脂やガスが放出されることがあります。このことは、同じ表面をより薄い色合いで塗装した場合には生じなかったかもしれない剥離や膨れを招く場合があります。

こうしたことが発生するリスクを最小限に抑え、長持ちする仕上げの実現には、Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat

でパッチプライミングする前に、節や樹脂部分を露出させるために、以前のコーティングをできるだけ取り除くことをお勧めします。次に新しい塗装の色に合う色合いの Farrow & Ball Wood Primer & Undercoat の塗装、それからトップコートの順に使用します。

用具洗浄:

ブラシとローラーのクリーニングツールを使用してできるだけ多くの製品を取り除き、次に暖かい石鹼水でブラシとローラーをクリーニングします。

他の用途:

こちらでご案内している以外の用途で Farrow & Ball

の製品をご使用になる場合は、弊社までご相談ください。株式会社カラーワークス www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

作業時の気温:

気温が10°C未満、あるいは

30°C以上の場所で使用しないでください。直射日光が当たる場所で使用しないでください。雨が降りそうな場合は使用しないでください。

午前中の早い時間に作業を開始し、(結露が発生しやすくなる)

夕方までに十分に塗料が乾燥するようにするとより良い仕上がりとなります。

塗布面積 (m²/ℓ 一層あたり): : 最大12m²

乾燥時間: : 乾燥時間 2 時間

塗り重ね時間(標準): : 4時間

硬化時間：：

完全な硬度、強度、耐久性を得るには、濃い色の塗料の色が14日かかることに注意してください。

光沢レベル：： 95%

標準塗装回数：： 2回

*暗めの色はさらなる塗装回数が必要となることがあります。注意：乾燥時間、塗り重ね時間は通常の条件で塗装を行うことを前提としています。乾燥時間は低温の場所や高湿の場所では長くなる場合があります。暗い色は乾燥時間が長くなる場合があります。

溶剤ベースの塗料を使用する場合は最低14日経過してから作業を行ってください。

比重：： 1.2 - 1.4 g/cc

湿潤フィルムの厚さ：： 80 - 120 μ m

アプリケーション湿度：： < 80 % RH

湿式摩耗クラス：： 1

基質水分含有量：

石膏の壁と天井= <0.5%： インテリアウッド= <15%

外装ウッド= <15%： インテリアブリック= <1%

DIN EN 1062 3 (w24 [kg /m²√24h]) に準拠した液体の透水性：

0.02 (Class III, limit <0.1)を遵守 塗装後24時間の塗装面1m² 当たりの水分吸収量です。

w24の数値が小さいほど、塗膜の耐水性が高いことを意味します。塗料の水分吸収率はClass IからClass IIIまで等級分けされています。この場合のクラスIIIは、最も高い耐水性能を示します。Farrow & Ball Estate Eggshellは最高評価-クラスIII（低）です。

DIN EN ISO 7783 2 (sd [m]) に準拠した水蒸気透過度（透過度）：

2.767 (Class III, limit >1.4) を遵守

塗膜の水蒸気に対する耐性を空気の厚さ（単位：メートル）で示しています。

sd 値が小さいほど、塗膜の通気性が高いことを意味します。塗料の通気性はClass IからClass IIIまで等級分けされています。この場合のClassIIIは低い通気性を示します。

水がかかる場所：

本室内用塗料の仕上がりをできるだけ長持ちさせるため、平滑面に水がとどまることのないようご注意ください。

クリーニング：

Full

Glossは水拭き可能かつ汚れが付きにくくなっています。柔らかい湿らせた布またはスポンジで優しく拭いてください。

洗浄液の種類によっては、表面に跡がつくことがあります。使用する前に、目立たない部分でテストしてください。漂白剤入りの洗浄剤は使用しないでください。塗装膜が完全に硬化するまで、クリーニングの前に少なくとも 14 日間待ちます。

表面の汚れを落とす：

清洁时，用柔软潮湿的超细纤维布或海绵轻轻擦拭，尽量减少擦拭面积。某些清洁溶液可能会在表面留下痕迹，因此请务必在使用前在不显眼的区域进行测试，并且不要使用漂白剂类清洁产品。更顽固的污渍可能需要使用装饰用清洁抹布或清洁喷雾进行处理。请务必遵循制造商的说明。在一些深色的颜色上，表面磨损和痕迹有时可能会比较明显；但用潮湿的超细纤维布很容易就能擦掉。

如果使用吸水性强的纸巾或布，尽快尽可能地去污，不让污渍有时间渗透到表面，就可以最大限度地减少污渍。

損傷箇所の補修とタッチアップの際の注意事項：

塗装面が傷んだり、跡がついたりしたら、再塗装を考慮されるとよいでしょう。

最善の結果が得られるよう、元々の塗装に使用したのと同じバッチの塗料を傷んだ壁全体に一層塗布してください。

このように正しい方法で塗布すると、色や仕上げに目に見えるほどのばらつきが発生するのを防ぐことができます。損傷箇所をタッチアップする場合は、以下の方法で作業を進めると最良の仕上げとなります。

1. 極力同一バッチの塗料を使用するようにします。

弊社では厳しい基準を設けて色の管理を行っておりますが、バッチが異なる場合、色や光沢に若干のばらつきが生じることがあります。

同一バッチの塗料を使用することが不可能な場合は、ばらつきを目立ちにくくするため、壁ごとに同一バッチの塗料を使い一層塗布することをお勧めします。

2. 補修作業を行う場合は最初に壁に塗料を塗った時と同じ手法で下準備を行ってください。

例えばテクスチャーや吸収性が異なるフィラーを使用したときなど、多少まだらに仕上がり、必ずしも完璧な仕上がりとならない場合があります。

3. 必ず最初に壁に塗料を塗った時と同じ道具と手法を使用するようにしてください。

塗装にタッチアップを施す際は、古い部分と新たに塗った部分のつなぎ目が目立たないように、その部分をぼかすようにして施工します。

4. 壁に塗った塗料の色や缶の中の塗料の色は時間の経過に伴い変化します。

そのため、塗装後あまり時間が経たないうちにタッチアップを行う方が、より良い仕上がりとなります。

塗装面にタッチアップを施す際、薄い色や光沢度の低い塗料と比べ、暗い色や光沢度が高い塗料は均一に仕上げるのが難しくなります。

暗めの色や光沢度の高い塗料の場合、明るい色や光沢度の低い塗料と比較して均一な仕上がりが難しくなりますのでご注意ください。

保管の際の注意事項：

本製品は水性であり、凍結や極端な温度から保護する必要があります。購入から6ヶ月以内のご使用をお勧めしますが、この日付以降の内容物やパッケージの劣化については責任を負いかねます。本製品は、通常の条件下で腐敗を防ぐための防腐剤を含んでいます。汚染を最小限に抑え、保存性を高めるために、使用前に製品を清潔な塗料用の容器に移し、使用の前後にすべての道具を徹底的に洗浄することをお勧めします。開封と使用を繰り返すと、微生物汚染のリスクが高まる可能性があります。

したがって、製品の保存期限を最大化するために、開封は最小限にとどめることをお勧めします。

作業時の気温：

従来のアルキドバインダーを使用した水性塗料

環境、廃棄に関する注意事項：

内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。

VOC含有量に関する情報：

超低VOC。本製品は最大29 g/l のVOCを含有しています。



リードアドバイス：

施工前にはSDSを熟読し理解した上で、必ず試験施工をし、下地との密着を確認してください。雨や雪・湿度が高い日は避け、天気の良い日に塗ってください。気温、被塗物の温度が10°C以下・32°C以上・湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装をさけてください。マスキングテープは塗料が完全に乾く前にはがしてください。使い終わった道具は新聞紙などで塗料をよく拭き、乾く前に水でよく洗ってください。密着の悪い素材にはシーラー処理をしてください。重ね塗りをする際は、下地が完全に乾燥していることを確認してから施工してください。下地が動いた場合は、クラックが発生する場合があります。

安全衛生上の注意事項

1.使用前に取り扱い説明書を入手してください。2.すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。3.粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないでください。4.この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないでください。5.保護手袋・保護衣・保護眼鏡・保護面を着用してください。6.飲んだり・目に入れたり・皮膚に付着しないようご注意ください。【緊急時、及び応急処置】a飲んでしまった場合：ただちに水を与え医師の診断/手当を受けてください。b目に入った場合：大量の流水で洗い流し医師の診断/手当を受けてください。c皮膚に付着した場合：大量の石鹸水で洗い流し、痛みや異常がある時は医師の診断/手当を受けてください。7.ばく露またはばく露の懸念がある場合、医師の診断/手当を受けてください。8.施錠して子供の手の届かないところに保管してください。9.内容物/容器を国際・国・都道府県、又は市町村の規則にしたがって産業廃棄物として廃棄してください。10.本来の用途以外には絶対使用しないでください。11.衣類に付着した場合は、速やかにすべての汚染された衣類を脱ぐか付着物を取り除いてください。再使用する場合には洗濯してから着用してください。12.使用中・保管中は直射日光・水漏れ・凍結は厳禁です。輸送中・保管中は40°C以上、5°C以下にせず。きちんとフタをして、換気の良い場所で保管してください。13.塗装中・乾燥中は適切な換気が行える場所でご使用ください。14.取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。15.環境への放出を避けてください。容器からこぼれた時には、砂など散布した後、処理してください。警告！スプレーすると、呼吸に有害な飛沫が形成されることがあります。スプレーやミストを吸入しないでください。塗装前に行うケレン作業（下地処理）の際には、ほこりの発生を最小限に抑え、予防措置として適切な呼吸用保護具（RPE）を着用する必要があります。

お問い合わせ：

カラー、塗料仕上げ、壁紙に関するお問い合わせは弊社までご連絡ください。株式会社カラーワークス W
www.colorworks.co.jp e-mail info@colorworks.co.jp

免責事項：

この仕様シートに記載されている情報および技術的アドバイスは、口頭、書面、あるいは実演によるものであれ、ガイダンスとして誠意を持ってご案内しているものですが、塗装技術および現場条件について弊社では管理できかねるため、一切の保証をいたしません。

詳細は、弊社のカスタマー・サービス部までお問い合わせください。

そのような使用から生じた製品性能に関して、納入製品の価格を越える責任は負いかねます。

これはお客様の法的権利に影響するものではありません。